

NO.03 自転車は正しく利用しましょう



▲挨拶をしながら啓発物資を配る生徒たち

11月15日、毎年10月から11月に実施している「茂原市駅前放置自転車クリーンキャンペーン」の一環として、県立茂原高校の生徒を対象に啓発物資の配布や自転車の乗り方指導などを行いました。

この活動に参加したのは、同校「マナーアップ隊」の生徒や茂原警察交通課、茂原交通安全協会、市職員など23人。登校中の生徒に自転車利用の意識啓発と放置行為防止を広く呼びかけました。

NO.04 “いきいき”と元気で暮らせるように



▲園児たちから手作りの首飾りがプレゼントされました

11月8日、茂原市中央地区社会福祉協議会（鬼島義昭会長）主催による「いきいきふれあい交流会」が高師保育園で行われ、周辺自治会のお年寄り120人が参加しました。

これは、同保育園園児との交流や歌謡ショーなどを通じ、地元のお年寄りに楽しんでもらおうと、同協議会が毎年行っているもので、今年で16回目になります。

午前中は園児の歌やお遊戯、保健委員による健康体操、午後からは歌謡ショーやマジックショーなど盛りだくさんの内容に、参加者は「楽しみにしていました。子どもたちの演奏がすごく上手ね。」と“いきいき”した表情で話してくれました。

マイシティモバラ

私たちの街…もばら

このコーナーでは、市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

交通ルールを勉強したよ NO.01



▲「ちゃんと信号を守ってね!!」「はあい」

茂原市交通安全母の会（大塚節子会長）は、子どもたちに交通安全の大切さを知ってもらおうと11月14日、新治保育所で茂原警察署交通課の協力のもと交通安全の啓発を行いました。

平成17年から市内保育所を毎年1カ所ずつ訪問しているこの啓発は、今年で9回目。紙芝居「ちょっとまって!」を通し、安全に道路を渡る方法や信号機の役割などをやさしく伝えました。参加した園児たちは、みな興味津々。笑い、楽しみながら交通ルールを学びました。

NO.02 ミスなくジャンピング!



▲小学生だけでなく、大人の部もあります

青少年育成茂原市民会議が主催する「第19回僕と私のジャンピング大会」が11月23日、市民体育館で開催されました。

この大会は、縄跳びの種目やグループごとに決められた時間をミスなく跳び続けた人数によって点数が加算されるもので、14小学校区から475人が参加。応援にかけつけた大勢の生徒や保護者からの声援の中、選手たちは日頃の成果を競い合いました。